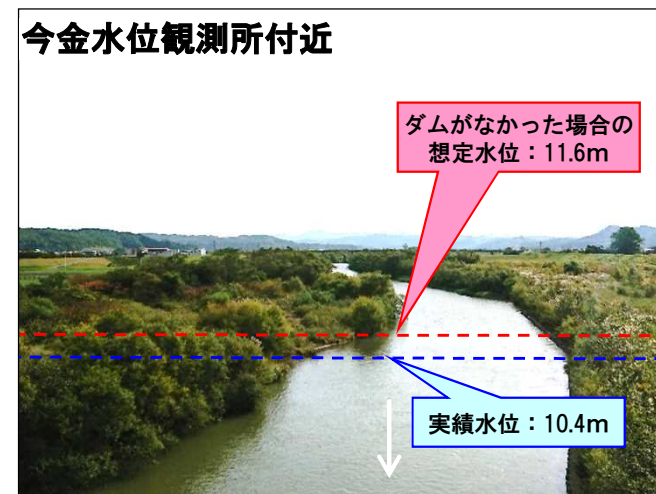
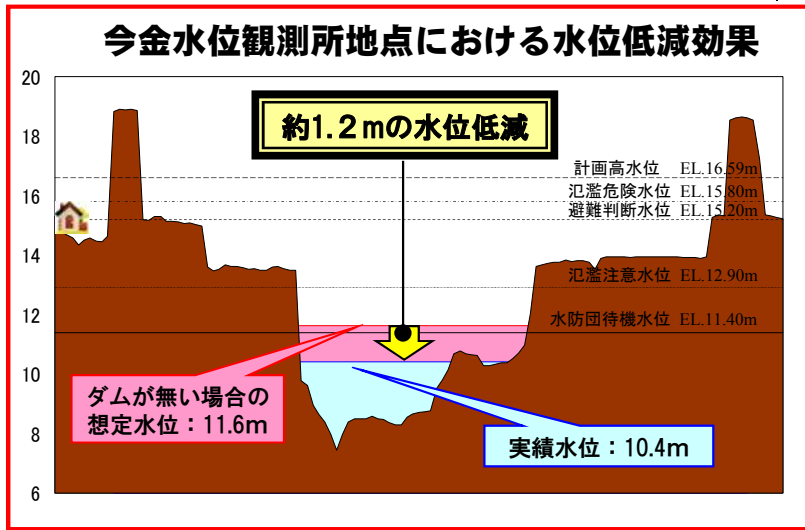
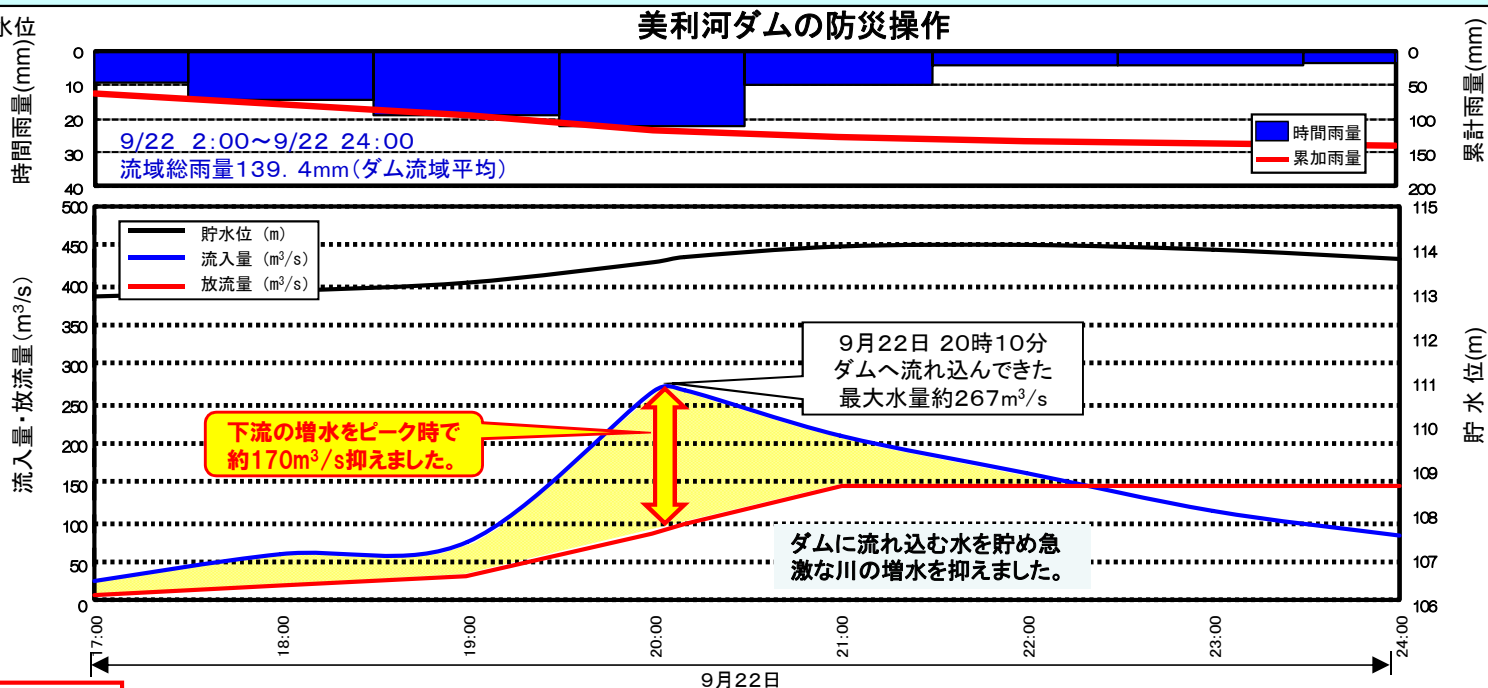
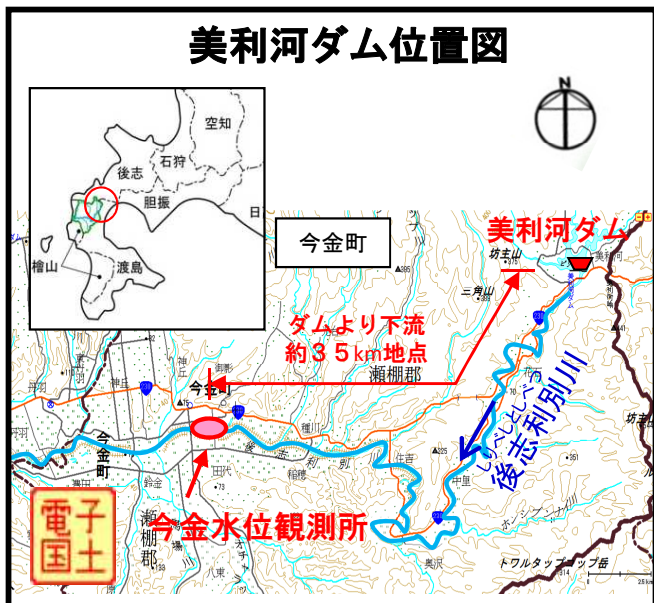


# ダム整備が効果を発揮(北海道 美利河ダム) (国管理)

- 平成30年9月22日、前線の影響による降雨により、美利河ダムにおいては、洪水量を超える流入量を観測。
- 美利河ダムの防災操作によって、下流河川の水位低減を図り、下流の今金町(今金水位観測所)では、水位を約1.2 m低減させる効果があったものと推測されます。
- 仮にダムが整備されていなければ、水防団待機水位<sup>※1</sup>を上回る出水となったことが想定されます。

※1 水防団待機水位: 水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。